

シンプルに考える

シンプルに考えると物事がうまくいくことが多いです。

でも、

「シンプルに考えればいいから考えることをやめてみよう」

「シンプルにするためにはこれをやらないほうがいい」

と考えてしまうのはシンプルさから遠ざかることになります。

- ・考えるのをやめて選択肢を広げない
- ・選択肢があることすら考えない
- ・物事について深く考えない

これらはシンプルに考えているとは言えません。

シンプルに考えるというのは色々な物事は全て繋がっていてそれぞれが影響しあっていると見ることです。

たとえば

今までやってきたことと全く逆の立場、
違ったものに思えることが出てきたとします。

そのことについて無視したり、関係ないものとせずに
「何か関係がある」と考えていきます。

「何かしら関係があるはずだから、対立せずに
うまくつながることができる考え方があるはずだ」
と考えていきます。

そうすると、物事をそれぞれ個別に見ずに
一つの繋がっているものとして考えられるので
シンプルに考えることができます。

結果だけを見るとそれぞれ全く違ったものに
見えるかもしれませんがその大元を考えると
実はつながっていたことがわかるということです。

自分とは全く逆の立場や、対立しているような状況に
出会った時は「この状況をシンプルに考えると
どうなるだろう？」と考えるタイミングだと思ってください。

たとえば『家族との関係がFXに影響する』
と言われても関係があるように見えない場合は
物事をそれぞれバラバラに見るクセ、
複雑に見るクセがあるからです。

何か問題が起きたとき、イヤなことがあったときに
自分ではなく他人のせいにする習慣があると
その習慣がトレードにも反映されます。

「自分は悪くない。自分以外に問題がある」
と思って目の前の事実を客観的に見れなくなってしまうです。

自分でコントロールできないことに
エネルギーを使ってしまうので、
本当に必要な行動にエネルギーを注ぐことができず
ただ疲れるだけ、ということが起きてしまうのです。

「自分が正しいんだ」ということを証明するために
他人に対して感情的になって怒りや言葉で
相手の行動を変えさせたり、
他人をコントロールできると思ってしまうと

FXに対しても同じ行動を行って、
相場をコントロールしようとするので
うまくいかなくなります。

自分にとっての最善の行動は何か？
自分がコントロールできるのは何か？
だけに集中することは
親子関係や家族関係と繋がっているということです。

もちろん、テクニク的に考えると
人間関係に対するやり方、FXに対するやり方
というものはそれぞれ個別に存在します。

しかし、シンプルに考えるとその根底には
共通する部分がある、ということです。

**人を責めるのをやめ、被害者意識にならないようにして
自分がコントロールできることだけ、
自分が何を選択できるか？だけに集中します。**

シンプルに考える、といっても
物事をそれぞれバラバラに分けてみている時と
全て繋がっていると思って見ている時とでは
捉え方が全く違ってくると思います。

物事をそれぞれバラバラに、個別に見てしまうと、

シンプルに考えるにはあまり多くの事例を入れないほうがいい、
あまり考えないほうがいい、考えを広げないほうがいい、
世界を小さく見たほうがいい、と思いがちです。

でも物事は全て繋がっていると思って考えれば
色々な事例を見て、色々な分野に共通する
重要な部分を見つけるために

経験したことの無いことやたくさんの情報を取り入れて、
なるべく広い世界を見るほうがいい、と考えることができます。

重要な部分を元にそれぞれ個別の事例に入っていけば、
今の自分の行動が全体で考えたときにどういう意味を持つのか、
どういう影響があるのかを考えることができるようになって、

新しい情報に触れたときにすぐにその情報の重要さや
位置づけを把握しやすくなります。

この「世界はつながっている」という
ものの見方を身につけることが、
これからあなたがFXで稼いでいく
金額の大きさにも影響してきます。

物事をバラバラで見えてしまうと
制限された範囲までしか稼げない、
ということになります。

すべてはつながっている、と考えられるようになると
制限が外れ、稼ぐ金額にも制限がなくなっていくます。

『シンプルに見る』とは
情報を遮断して世界を狭めるのではなく、

多くの情報を取り入れても
その共通点を見つけることで情報を単純化し、
さらに世界を広げることができるということです。

シンプルに考えて「物事は全てつながっている」
という視点で考えていってください。